

毎月10日発行 定価10円

10/10 1983

《No.327》

三人の呼吸ヒタリと合って 進む福かけ

私たちの村の

()内は前月比
人口 7,100 (+13)
男 3,524 (+8)
女 3,576 (+5)
世帯数 1,641 (+0)

主な内容
3ページ〜5ページ
6ページ〜7ページ
7ページ〜8ページ
8ページ〜9ページ
9ページ〜10ページ

編集発行/中里村役場 電話 949-84 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢2183番地 TEL 025763-2511

合同相談所の案内

行政関係(役場の仕事)
のことでお困りのことや、
納得いかないこと、その他
日ごろからお困りのことや
聞いてみたいことがある人
は、ぜひ、この合同相談所
をご利用ください。

当日は、行政相談、人権
相談、心配ごと相談、老人
福祉相談が合同で行われま
す。なお、相談は無料です。
また、秘密は絶対に守られ
ます。

◎日時 十月二十日(木) 午
前十時〜午後二時まで
◎場所 老人福祉センター
◎相談員
行政相談員 山田正平
人権よう護委員
浜野 孝司
齊喜 正甫
心配ごと相談員
大島 常助



滝沢 栄春
樋口 永蔵
阿部ヨキ井
老人福祉相談員
服部 辰勇
岡村 鬼一

一人で悩んでいないで、
ぜひ、相談に来てください。

集れ！
テニス愛好者
中里村テニス協会主催に
よる村民テニス大会が行わ
れます。ふるって参加して
ください。

★日時 十月十六日(日)
午前九時〜
★場所 マウントパーク津南
★会費 千円
★参加資格 村民または、
村内に勤務するもの。

点検は防火のほじまり
稀めくくり
十日町地域消防本部では

十月二十六日〜十一月一日
まで秋の火災予防週間を突
施いたします。

★重点目標
一、身体不自由者、老人、幼
児等の死傷防止対策の徹底
二、家庭および地域におけ
る防火対策の実施
三、防火対象物にかかる防
火安全の確保
四、防災機器の普及の推進

防火相談所開催
★日時 十月二十八日
午前九時〜午後三時

★場所 中里村老人福祉セ
ンター
なお、この期間中に消防
署員が立入検査を実施しま
すのでご協力ください。

危険物取扱者試験準備
講習会が開かれます
日時 十月二十日〜二十一
日 午前九時〜

場所 十日町地域地場産業
振興センター
詳しくは、十日町地域消防
本部(☎025757-1555)まで

クマにご用心

小出の大原の奥の水田に
クマが出現しました。最近
津南町でも六日町でもクマ
の出現があり被害にあって
います。これからは、キノ
コ狩りのシーズンですので
くれぐれも注意してください。
山に入るときは、鈴な
どの音が出る物をもって、
入りましょう。

停電のお知らせ

十月十一日
午前九時〜午前十二時
幸川、倉俣、重地、下山
清田山、田代

十月十一日
午後一時〜午後四時
東田沢、豊里

十月二十五日
午後一時〜午後四時
新屋敷、本屋敷、掘之内
宮中
善意をありがとう
社会福祉協議会へ次の善
意が寄せられました。
◎朴木沢 樋口文市さんか

編集後記

最近、子どもや自転車に
よる交通事故が多発してい
ます。これから秋の行楽の
シーズンを迎えますが、く
れぐれも注意しましょう。
「俺だけは大丈夫」といつ
た過信が事故の元です。ハ
ンドルを握ったら家族の事
を思い浮べて安全運転を心
がけてください。

みなさん おみのがしなく!



- 3種混合第1期(3回目) S55.9.1~S56.8.31生れ
10月20日/総合センター/14:00~15:30/田沢地区、高道山
地区
10月21日/倉俣診療所/13:30~14:00/倉俣地区/貝野多目
的センター/14:30~15:00/貝野地区/小出集落
センター/15:40~16:00/清津峡地区
10月26日/総合センター/14:00~14:30/未接種者
■秋期生ワク(初回者 S57.12.1~58.5.31)
(追加者 S57.6.1~57.11.30)
10月26日/総合センター/14:00~15:30/村内全域
■母親学級
10月21日/上村病院/12:30~13:00/妊娠中の保健(中期)
■妊婦検診
10月21日/上村病院/13:30~14:00
■乳幼児・産後検診
10月14日/保健センター/13:00~14:00/3歳児 S55.5.1~58.5.31
10月27日/保健センター/13:00~14:00/5歳児 S53.5.1~58.5.31
10月28日/保健センター/13:00~14:00/産後
(S58.5.1~58.8.31に出生した人)
■献血
10月24日/保健センター前/10:00~15:00/
■循環器検診事後指導会
10月31日/総合センター/対象者には別紙にて通知
■貧血教法
10月17日/保健センター/対象者には別紙にて通知



水稲と椎茸栽培を

如來寺 服部安英さん

現在、稲作420㌦、転作大豆50㌦、椎茸栽培の年更新原本数5,000本という稲作主導型の複合経営です。

椎茸部門については、稲作との競合を避けるという事で昭和51年より導入したのですが、当初、毎年2,500~3,000本の小規模から始め、昨年より、毎年5,000本に拡大しました。栽培期は、夏期3カ月間と冬期5カ月間の計8カ月間で、その出荷量は約2,500kg程ですが、米年度からは約4,000kg以上を予定しています。

今後の目標として、稲作においては、需給調整期でもあり規模拡大より単位収量の増大をめざして行くつもりです。

椎茸栽培については、冬期間の栽培に主眼を置き、労働力、施設等とを考慮に入れた上でより良質なものをとっています。

今後とも2つの部門をよりうまくかみ合せた経営を考えて行きたいと思っています。

複合化で農業



日1日と大きくなるんですよ。楽しみです

水田二十五畝としめじ栽培に情熱を傾けている程島村山博さん。村山さんは高等学校で農業を学んだ後、家業の農業を継いでいます。

水稲とキノコ栽培にかける

程島 村山 博さん

「米づくりだけでなく、春の農繁期を除くと暇ができるんですよ。それで他の作物を取り入れようと考え冬場もできるキノコ栽培に取り組みました。きのこ栽培は、気温、湿度、換気条件がうまくかみ合わないといわれています。椎茸に取組んだのは、自前のホダ木の利用ができてなくなつてからは、購入ホダ木に切り替えましたが経費が重むことから、オガクズ栽培のしめじと兼ねこに切り替えました。」



経営の安定を

土に生きる

九十坪のタバコ栽培を中心に、水田二十坪、和牛十五頭の複合経営に取り組んでいる上原忠吉さん。上原さんは、加茂農林高校を卒業後、家に入り、それまでタバコ専門の経営に和牛を取り入れてやっています。「和牛を取り入れたのは、牛から出る堆肥を畑に還元し、土づくりをすることと空いている畑を有効に利用しようと考えたからです。」



暗いところでもこわがるんですよ

和牛にかける

鷹羽

「いるんじゃないかな。今後は「もう少し和牛を増やして冬場も家にいられるようにしたい。」中里村の農業について、「捨て作りに近い減反田を

厳しい農業情勢の中でも農業で生きようとする若い農業後継者が多くいます。この人たちのほとんどが複合経営に取組んでいます。今回は、農業に生きる若い後継者の姿を紹介します。

丹栽培にかける

新里

水田三十アールとユリ五十アール、野菜(大根、キャベツ)一・五畝の栽培を手掛ける大島実さん。大島さんは、普通高校卒業後、巻の農業教育センターで学び農業を継いでいます。昭和五十年ころまでの、加工トマトとゲイコンを主とした栽培を切り替え、現在は、野菜(大根、キャベツ)栽培と花卉(ユリ)栽培を取り入れた複合経営をやっています。



この選別がたいへんなんです

もっと有効に生かさなければならぬと思います。また、農業を志す若い人たちが、ある程度広い面積を耕作できるように農地の流動

化を図る必要があると思います。畜産などの補助事業などについてもっと情報を流してほしいと話してくれました。

複合経営で

農業に活力を

現在、発生がある程度コントロールできる、しめじのビン栽培一本でやっています。夏場を除き月産二万本の生産をしています。今、村山さんの夢は、山に自生しているホウキ茸やワカイ、千本しめじなどを

自家栽培することです。「個々の農家で、菌を採取して培養することは不可能なんです。」「種菌センター」といった研究施設がほしいですね。冬場も可能なキノコ栽培を村に広めたいと話してくれました。

中里村農業生産総合整備計画の中では、米作りプラス野菜、花卉、養蚕、豚、肉用牛、乳牛等を取り入れた複合経営を勧めています。わが中里村の発展を考えると農業の振興なくしては考えられません。しかし、農業の実態は厳しく、水田再編対策によって、米づくり主体の中里村の農業は大きな打撃を受けました。現在、米作りだけで一家を養うためには、五畝以上耕作する必要があります。中里村で五畝を耕作する農家は、数戸しかありません。そのため、水稲収入で足りない分を日雇いに出て稼ぐ人が多い実態です。それも、日雇いに出る方が金になるといふことで機械に多くの金をつぎ

込んで機械の返済金に四苦八苦するという現状です。こうしたことから、農業で生計を維持していくためには、米づくりにプラスした複合経営の形を取り、機械、施設の効率利用を進めていかなければなりません。複合経営を取り入れ、一年中農業に従事でき、出稼金を解消しなければ、農業後継者は育ちません。若い農業後継者を育てるためには、現在、主導権を握っている年代の人たちが奮起し後継者が入れような経営をする必要があります。幸い中里村には若い後継者が多くいます。この若い後継者が農業に生きがいを感じられるように農協や行政が一体となって支援したいものです。

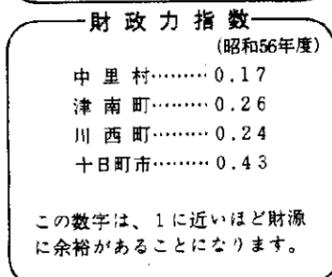
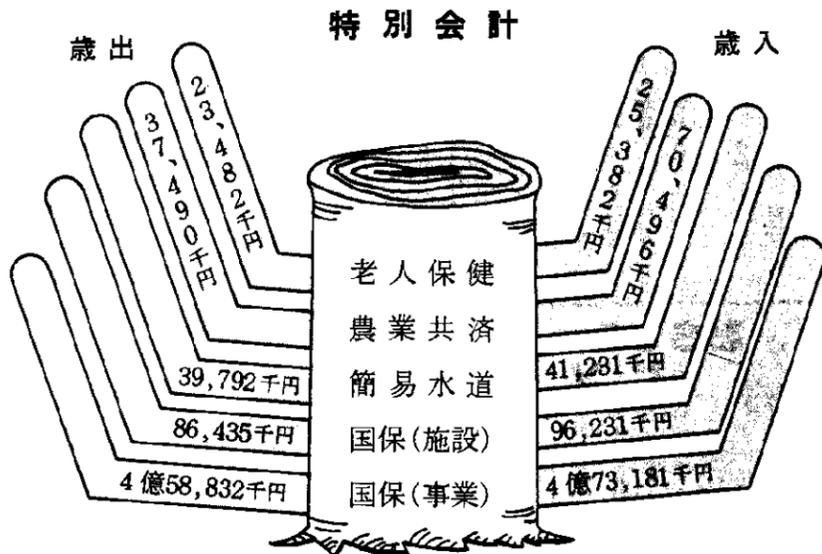
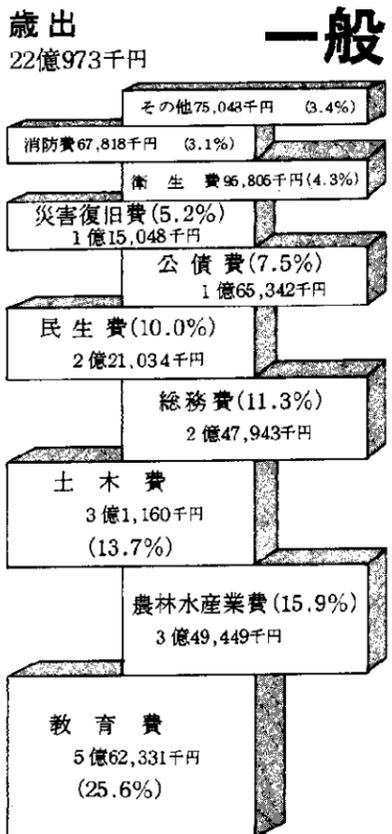
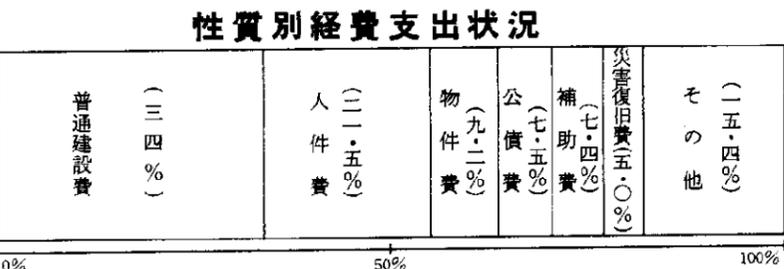
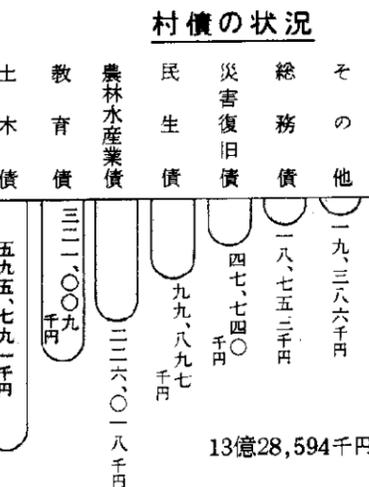
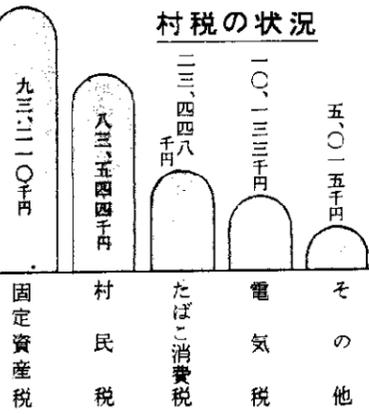
ご意見拝聴



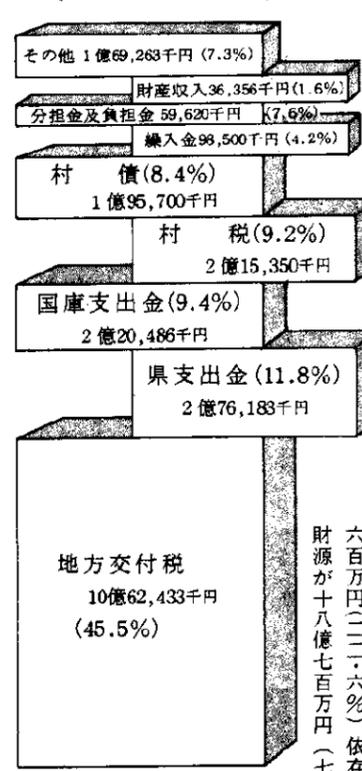
中魚沼農業改良普及所 大島普及員さん

農業に情熱を

農業特集にご意見をいただくことですので若干拙文を書いてみることにしました。ここに選ばれた皆さんは作物の研究やつまり会、簿記講座などを通じて、普及所ともなじみ深い人たちです。従って、お互い良く知っています。そこで彼らについてですが、共通して言えることは、皆、農業に良く打ちこんでいるということ。やればできる、という可能性を信じて努力をしていること。更に記録や簿記をたいせつにして経営を良く考えていることなどです。抱えている問題もありませんが、そんな姿勢が大事なのだと思います。ところで、複合経営というのですが、これはいくつかの作目をうまく組合せて、年間、より多くの所得をあげていく経営という様に理解したら良いと思います。ここで紹介されている各経営は、その点で自家努力をいかに活かすかということに工夫がこらされています。特にきのこ類を取り入れて冬の収入をはかるといふようなことは、豪雪地の当村では非常にたいせつなことだと思っています。中里では冬になれば出稼金の問題がでてきますが、これからは冬期間でも収入のある複合経営を確立したいものです。農業にもいろいろの方法がありますが、ここに紹介された人たちは、農業でやり方によってりっぱに生活できるんだということを実証してくれたのだと思います。私共普及所では、村の農業後継者の皆さんが情熱をもって、より収益性の高い経営確立を目指すことを希っています。そして、これからの地域の農業がどうあるべきかを真剣に考え皆さんの御役に立ちたいものだと思います。



会計 歳入



【歳入】
歳入総額の中で、地方交付税が四五・五％、次いで県支出金が一一・八％、国庫支出金が九・四％、村税が九・二％と続き、この四つで全体の七六％を占めています。

【歳入】
地方交付税の割合が大きいです。地方交付税の割合が大きいという事は、それだけ中里村の自主財源(村独自でまかなえるお金)が乏しいということになります。歳入を自主財源と依存財源(国や県にたよるお金)に分けますと、自主財源が五億二千六百万円(二二・六％)、依存財源が十八億七百万円(七

二十一億円の使い道

昭和五十七年度村の家計簿

【歳出】
歳出の中で、一番多く経費を使用しているのは、中学校統合を進めている教育費で、歳出総額の二五・六％を占めています。次いで多いのが農林水産業費で一五・九％、次いで土木費が一三・七％を占めています。性質別の経費では、普通建設事業費が三四％、人件費が二一・五％、物件費が九・二％となっています。



行事予定表

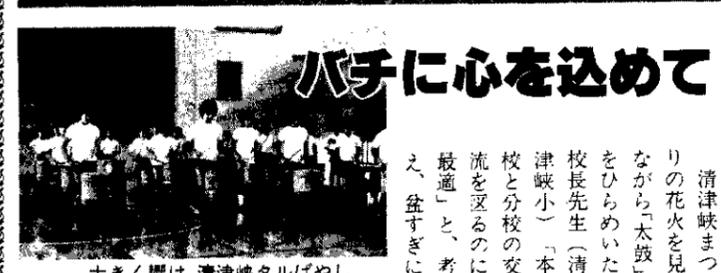
おもしろい行事などがありましたら取材に行きます。連絡をください。

11日	倉俣地区親子ふれあい活動(天体観測 20:00~ 倉俣生活改善センター) 健康相談日(保健センター 9:30~16:00)
14日	田沢地区親子ふれあい活動(七宝焼 19:00~ 総合センター) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00~16:00) 3歳児検診(10ページ参照)
15日	田沢地区親子ふれあい活動(魚つり 14:00~ 養魚センター)
16日	休日救急医(下条山口医院02575-5-2003) 村民テニス大会(マウントパーク津南 9:00)
17日	貧血教室(保健センター 9:00~) 倉俣地区家庭教育講座(やる気をもたせるために 倉俣生活改善センター20:00~)
18日	清津峡地区村民教養講座(らく焼 清津峡小学校 13:30~)
19日	貝野地区家庭教育講座(あいさつのしつけ 貝野多目的センター 20:00~)
20日	三種混合第1期(10ページ参照) 農地転用許可申請メッチ(役場農政課) 合同相談所(行政、人権よう護、心配ごと、老人福祉)老人福祉センター 10:00~15:00 若い母親学級(上手なほめ方・叱り方 総合センター 13:30~) 都市錦鯉品評会(川西町体育館 10:00~)
21日	心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00~16:00) 三種混合第1期(10ページ参照) 高齢者講座(村外めぐり) 妊婦検診、母親学級(10ページ参照)
23日	休日救急医(池田医院 02575-2-2581) 村議会議員選挙告示日
24日	健康相談日(保健センター 9:30~16:00) 献血(保健センター前 10:00~15:00)
25日	三種混合(本校区 10ページ参照) 秋期生ワク(10ページ参照)
27日	5歳児検診(10ページ参照) 心配ごと、行政相談日(老人福祉センター 13:00~16:00) 産後検診(10ページ参照)
30日	休日救急医(中条病院 02575 7 3018) 村議会議員選挙投票日
31日	循環器検診事後指導会(10ページ参照)
4日	休日救急医(山田医院 02575 2 2174) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00~16:00)
6日	休日救急医(第2藤巻医院02576 8 2018)
7日	移動交通事故相談所(平日町市役所 10:00~15:00)
10日	農業者年金、農地相談日(役場農政課)



水消し活動の備中消防団員(宮中)

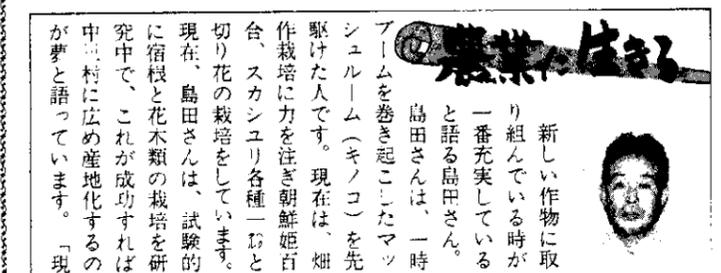
保の窓口へおいでください。
★出稼先で社会保険に加入したときは届出を
出稼先で社会保険に入った場合は、加入したことの証明を会社からもらって家へ送り、国保の窓口で脱退の手続きを済ませてください。出稼から帰ってきても届ける人も見つけられませんが、届出が遅くなりますと、保険税や医療費のことで、皆さんに迷惑がかかることがありますので注意してください。
★出稼先で厚生年金に加入した場合は届出を
出稼先で厚生年金に加入した時は、会社から証明書をもらって、家族の人から国民年金の喪失の届けをしなくてもいいでしょう。



大きく響け 清津峡タルばやし

パチに心を込めて

清津峡まつりの花火を見ながら「太鼓」をひらめいた校長先生(清津峡小)「本校と分校の交流を返るのに最適」と、考え、盆すぎに柏崎の番神タルばやしの指導者を学校へ招きました。この番神タルばやしを考案したのが、村内でも太鼓打ちで知られている、倉下の関沢寛平さんと角間の鈴木慶治さんです。二人の熱心な指導で生徒たちもだいふく上達し、九月九日、地域のみなさんや父兄に練習の成果を披露し、大きな拍手をあげました。本校と分校合わせて四十二名が打ちならすタルばやしは「トントン、カラカラ、トントン、カラカラ」と調子よく清津峡溪谷にこだましました。
このタルばやしは公民館の「のびのびチビッ子育成活動」の一環として行われています。



新しい作物に取り組んでいる時が一番充実している島田さん。

農業はさ

島田さんは、一時ブームを巻き起こしたマツシユルム(キノコ)を先駆けた人です。現在は、畑作栽培に力を注ぎ朝鮮産白菜、スカシユリ各種一応と切り花の栽培をしています。現在、島田さんは、試験的に宿根と花木類の栽培を研究中で、これが成功すれば中里村に広め産地化するのが夢と語っています。「現

人生往来

＊おめでた＊
めぐみ(小山憲一郎)小原徹(瀬切和博)芋沢知見(樋口賢治)干溝拓也(山本正則)津沢裕(広田政夫)高道山
＊結婚＊
服部 彦一 東田沢 吉川美知子 長岡市
台風十号で
信濃川洪水
台風十号の影響で信濃川が増水し、宮中の堤防を乗り越える恐れがあるため、十九日午前九時、消防団員(第四分団)十三名が出動し、堤防の警戒と木流し、土のう積みを行いました。中里村の被害は八百四方間くらいと推定されています。



出稼ぎをされる皆さんへ

★出稼先は決まりましたか。景気の停滞で出稼先の求人が減っています。出稼先をよつとする会社と早めに連絡をとってください。
★出稼手帳の証明は受けましたか。
出稼手帳は、出稼者の身分証明となるものです。役場の住民係で証明を受けてから出るようにしてください。
★出稼先の住所の届出を。出稼先へ広報なかさと、地方新聞を郵送します。
〔社会福祉課より〕
★特別被保険者証をおもちになりましたか。
国保に加入したまま、出稼先に出られる人には、特別被保険者証を交付いたしますので、印章と家にある保険証と行先をメモして国



熱演に拍手を送るお年寄りたち

幸せな老後を

九月十五日の敬老の日、中里村老人福祉大会が、田沢(中)体育館で開かれ、村内の七十歳以上のお年より五百十人が集まりました。
村内全体での老人福祉大会も、今年で四回目を数えすっかり定着してきました。この日はお年よりは、曲りかけた腰もしんとしとして、知り

「結婚を前提とした交際でなければ...」という早苗さんの希望に「俺もそのつもりだ」と答えた勝利さん。勝利さんは、早苗さんのこまめな面倒見のよさに、早苗さんは、勝利さんのまじめでやさしそうなところをひかれました。二人は、青年学級活動を通じて知り合いました。初めてのデートから四ヶ月目

優秀賞に輝く

むし歯半減10カ年運動の一環として行われた「シンボルマーク」の募集で倉俣中の人口美和さんが優秀賞に輝きました。人口さんは「とてもうれしいこれを機会にもっとがんばりたい」と笑顔で話してくれました。



これからもガンバリます

100歳を祝う

今年100歳を迎える市之越の富井スイさん。酢の物が好きというスイさんは、針に糸が通せるほど達者です。スイさんの長寿を祝って、国、県、村から表彰状と記念品が去る9月13日に贈られました。

経験を基に 老人福祉論文で入選

第19回老人福祉大会の一環として行われた「老人福祉論文」で桂の服部辰勇さんが入選に輝きました。服部さんは、老人福祉相談員の経験を基に「老人福祉相談員の足跡と今後」と題し山積する老人問題についてふれました。
今の世は魔法みたいだのしー